

特集

# 基地との共存共生

佐世保市は、明治22年の佐世保海軍鎮守府開庁以降、軍港都市として発展し、戦後は海上・陸上自衛隊、米海軍の防衛施設が設置される中、一方で旧軍港市転換法にのっとり平和産業港湾都市への転換を目指しながら、「基地との共存共生」を市政運営の基本方針として歩みを進めてきました。今回の特集では、海上自衛隊佐世保地方総監部、陸上自衛隊水陸機動団の両長から伺った佐世保へのメッセージや、経済面から見た基地との関わり、「基地のあるまち」ならではの体験などを紹介します。

## 佐世保市にある基地の歴史(概略)

- ・明治22年 7月 佐世保海軍鎮守府開庁
- ・明治35年 4月 市制施行(佐世保が村から市へ)
- ・昭和21年 6月 米海軍佐世保基地創設
- ・昭和25年 6月 旧軍港市転換法(軍転法)施行
- ・昭和28年 9月 警備隊佐世保地方隊新編(現在の海上自衛隊佐世保地方隊)
- ・昭和30年 10月 陸上自衛隊相浦駐屯地開設
- ・平成30年 3月 相浦駐屯地に水陸機動団新編



佐世保海軍鎮守府

## 取材記事全文はコチラ

海上自衛隊佐世保地方総監部の西総監や陸上自衛隊水陸機動団の梨木団長、佐世保商工会議所の金子会頭に伺った内容の全文を市ホームページに掲載しています。



市ホームページ  
(特集・基地との共存共生)

## 海上自衛隊



海上自衛隊  
佐世保地方総監部  
西 成人 総監

### 佐世保に住んでみて

初めての佐世保勤務。展海峰、ハウステンボスなどの風光明媚な場所や佐世保バーガーなどの食といった、佐世保ならではの楽しんでいます。佐世保は理解があり温かい人が多く、住みよい・心地よいまちであるため、海上自衛隊の隊員の中でも人気の勤務地です。

## 市民の温かい受け入れに感謝し 使命感と覚悟を持って任務を完遂します

### 警戒監視や後方支援の要

佐世保地方総監部は、日本海から東シナ海までの広範囲を警戒監視する役割を担っています。また、重要な役割として、後方支援というものがあり、自衛艦隊が適切に活動できるように燃料や食料の補給を行っています。国際秩序が著しく変化する昨今、安全保障環境はますます厳しくなっています。そのような大きな変化がある中、日本を守ることを真剣に考えていかなければなりません。改めて私たちに課せられた重責を意識し、使命感を持って任務を完遂できるよう、隊員たちには「覚悟を持って」と伝えています。また、災害時にも迅速に、かつ適切に対応できるよう日々備えています。

### 交流やイベントで今後も良い関係を

佐世保の方々に昔から温かく受け入れていただき、長い間ご支援をいただき中、私たちとしても佐世保の活性化に尽力するべく、さまざまなイベントを行っています。8月に開催した「サマーフェスティバル」には2日間で2万人の方に来場していただきました。周辺店舗への経済効果もあったかと思ひますし、私たちの活

動を知っていただくことで、自衛隊に入りたいと思ってもらうきっかけとなったかもしれません。また、12月には佐世保で初めて開催する佐世保音楽隊による「クリスマスコンサート」も、多くの方に楽しんでいただけたと思います。このような取り組みを通じて、お互いにとって良い関係を今後も築いていきたいですね。

### 隊員や家族への温かい受け入れに感謝

私たちの存在意義は国を守ることです。引き続き国防に取り組んでいく中で、隊員たちは厳しい訓練を行います。また、任務で数カ月間にわたって船で勤務を行う隊員や危険な場所へ向かう隊員もあり、その間家族はとても不安な日々を過ごすこととなります。その不安の中、佐世保の皆さまが隊員だけでなく家族のことも温かく受け入れてくださることは、私たちの支えとなり、感謝の気持ちでいっぱいです。私たちも佐世保に貢献し、佐世保のまちがより活性化するよう、いろんな形で活動を行ってまいりますので、引き続きご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

(取材日 11月30日)



あしがら体験航海の様子



日米共同統合演習



クリスマスコンサート

## 陸上自衛隊

## 激励、支援、応援がモチベーション 厳しい訓練で皆さんの負託に応えます

### 関係部隊と連携強化していく先駆け

水陸機動団の主な役割・任務は、島しょ部に侵略事態が発生した場合、速やかにその地域に展開して上陸・奪回・確保する、水陸両用作戦を行うことです。海上自衛隊や航空自衛隊との連携が非常に重要となり、陸・海・空の統合運用の先駆けとしての地位・役割がある他、警察や海上保安庁、米海軍、米海兵隊をはじめ他省庁や国々との連携を強化していく先駆けでなければならないとも思っており、常に各部隊との共同訓練を行っています。安全保障に関わる組織の皆さんと継続して積極的に訓練を行うことで実力を高め、日本の平和と安定に寄与していきます。

### 双方向の交流で一体的な地域づくりを

私が日頃から隊員たちに伝えていることの中に「地域と共に」という言葉があります。私たち隊員は国民の一人であり佐世保市民でもあるため、地域社会に貢献し地域を盛り上げていく役割があります。また、私たちのことを知っていただく機会となるよう、駐屯地開放や四ヶ町・三ヶ町商店街の皆さまなどにご

協力いただいて「佐世保自衛隊パレード」などを行っています。このような双方向の取り組みによって、より一体的な地域づくりや佐世保づくりに貢献できればと思っています。佐世保市の活性化という観点では、隊員たちは全国から集まって、佐世保の地で活動しています。そんな隊員と佐世保の方が結ばれ、佐世保に定住するようになれば、私は本当にうれしいと思います。

### 自慢できる誇るべき隊員たち

私たち水陸機動団は、さまざまな厳しい訓練に取り組みながら、自己と部隊の能力を高めています。厳しい訓練の中、モチベーションとなるのが国民の皆さまや佐世保市の皆さまからの激励、支援、応援です。私の隊員は、自慢できる誇るべき隊員たちの集まりです。引き続き、この隊員たちが国民の皆さまや佐世保市の皆さまの負託に応えられるよう力を付けてまいりますので、引き続きご支援とご協力、ご声援を賜ることができましたらありがたいです。

(取材日 11月25日)



陸上自衛隊相浦駐屯地  
水陸機動団  
梨木 信吾 団長

### 佐世保に住んでみて

2回目の佐世保勤務。1回目は水陸機動団の前身・西部方面普通科連隊の中隊長でした。当時から隊の活動を支えていただいた多くの方々と再び良い関係を築けていること、変わらず寛容で優しく温かく受け入れてくれる佐世保であることに、心温まる思いです。



レンジャー体力訓練



訓練の様子(上陸前の警戒)



YOSAKOI させば祭りの運営補助



佐世保商工会議所

大企業の立地と同等以上の効果  
退職後も生涯にわたり佐世保に



佐世保商工会議所  
金子 卓也 会頭

佐世保は海軍鎮守府開庁以来、基地のまちとして発展してきました。街なかで自衛隊や米海軍の隊員が制服で歩いている姿は、当たり前のように日常に溶け込んでおり、多くの市民は自衛隊・米海軍を応援しています。その日常に加え、基地という他のまちにはない地域産業としての基地経済効果を地元企業は享受しています。

自衛隊や米海軍が発注する物件費は年間数百億円に上りますし、家族を含め1万人余りの方々が佐世保に居住されていることから、その消費効果も相当に大きく、大企業が立地していることと同等以上の経済効果があると言えます。

佐世保商工会議所では、自衛隊や米海軍とのビジネス拡大に取り組む企業の積極的な支援や退職自衛官の地元企業への再就職支援活動などを行っています。また、隊員の方々が佐世保市民と結婚するなど、退職後も生涯にわたって佐世保に居住する方が増えていくことで、真の基地との共存共生が図られると考えています。



海上自衛隊物品糧食展示会



自衛隊取引支援セミナー

～日本遺産を巡る 海軍さんの散歩道～  
鎮守府ゆかりの日本遺産を訪ねるガイドツアー



一般の立ち入りができない海上自衛隊佐世保地方総監部の地下壕にある「防空指揮所」跡などを見学できる海上自衛隊 OB ガイドによるツアーです。

金曜日限定!! 鎮守府カレー付きツアー

日程 毎週金曜 9時20分～13時  
※祝日・年末年始や海上自衛隊の行事実施日を除く。

定員 10人(最少催行人数5人)  
料金 1人3,000円

土・日・祝日!! 散歩道ツアー

日程 13時30分～16時10分  
※年末年始や海上自衛隊の行事実施日を除く。

定員 10人(最少催行人数4人)  
料金 1人1,500円

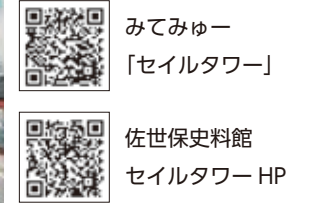
※いずれも希望日の10日前までに申し込んでください。  
※海上自衛隊の敷地に入るので、顔写真付きの身分証明書(運転免許証など)の確認を事前に行います。  
※2月28日(木)まで「海風旅。キャンペーン」の利用によって、いずれも半額で参加できます。



海風旅。キャンペーン  
佐世保観光情報センター ☎ 22-6630

佐世保史料館セイルタワー

海軍の歴史や海上自衛隊の史料などを展示しています。  
開館 9時30分～17時(入場は16時30分まで)  
※毎月第3木曜と年末年始は休館。  
料金 無料(申し込み不要)



海上自衛隊佐世保史料館 ☎ 22-3040

市内各種イベントでの自衛隊コーナーなど



サマーフェスティバル 2022



シーサイドフェスティバル

海上自衛隊・陸上自衛隊ではイベント主催の他、市内で開催される各種イベントで、制服の試着体験や船・車両の見学などができる自衛隊コーナーを設けたり、運営の協力をしたりしています。  
※詳しくは各隊の公式 SNS をご覧ください。



米海軍佐世保基地が開催する各種イベント



National Night Out (8月)



クリスマス・イン・ザ・パーク (12月)

米海軍佐世保基地では、独立記念日やクリスマスなどに市民も参加できるイベントをニミッツパークなどで開催しています。会場ではアメリカの雰囲気を感じ、本場のステーキを食べたり、オリジナルグッズを購入したりすることもできます。  
※詳しくは同基地の公式 SNS をご覧ください。



佐世保市基地政策方針

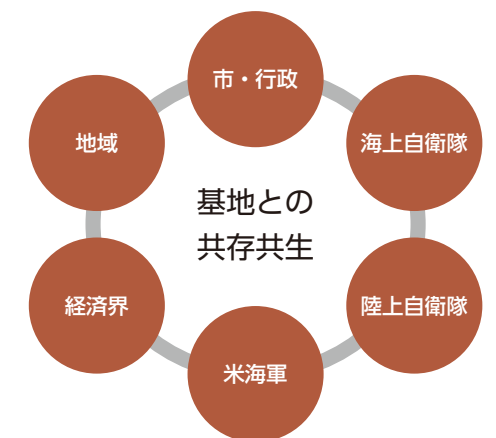
本市は「基地との共存共生」を推進するとともに、基地政策に係る方向性を明確にし、取り組みを着実に進めていくため、令和4年2月に「佐世保市基地政策方針」を策定しました。方針では、「国の防衛政策への積極的な協力・支援」「地域特性である基地の所在を積極的に生かしたまちづくりの推進」「基地に起因する負担軽減・課題解決」の3つの方向性を定め、今後、本市の成長・発展へつなげていきます。



「基地との共存共生」のまちづくり

本市には、「基地のまち」として歩み築かれた、他のまちにはない景観や歴史・文化があります。基地の所在は、市民生活への影響などさまざまな課題や負担がある一方で、特色ある地域資源の一つとしてまちの活性化に寄与するとともに、大きな経済効果をもたらしてきました。

本市がこれからは課題解決を図りながら、この地域特性を生かし、市民と基地が調和したまちづくりを進めていくためには、引き続き市民の皆さんの理解が必要です。この機会に、基地のまちならではの施設やイベントを体験し、これまで歩んできた歴史や文化に触れ、「基地のまち」への理解を深めてみませんか。



特集に関する問い合わせ 基地政策局 ☎ 24-1111